

Caduceus Information

カデューシャス 通信 Vol.25

(平成30年11月号)



北海道立野幌総合運動公園(photo 総務課 本間重規)



シンボルマークについて

当院のシンボルマークは、平和と医術の象徴であるカデューシャス (Caduceus)のつえを頭蓋骨穿孔器（ずがいこつせんこうき）に置きかえ、ヘビの顔は世界を知る意味で外へ向けています。翼の下にある**脳**・**神**は脳神経外科 (Neurosurgery) のことと意味しております。

- ・ SCU(脳卒中ケアユニット)の看護
- ・ 医療相談室 地域連携室 紹介
- ・ 新任ドクター紹介
- ・ 「ふれあいサロン」に参加してみませんか
- ・ スタッフ紹介

SCU(脳卒中ケアユニット)の看護

2病棟看護師長 齋藤 由香

SCU(Stroke care unit)は脳卒中(脳梗塞・脳出血・くも膜下出血)の集中治療室という意味です。当院は2012年の病院移転の際に3床開設されました。



脳卒中の急性期の患者さんの治療と看護がより質の高いものを提供できるようにチームで取り組んでいます。SCUに入ることができますのは脳卒中発症から14日間と定められておりますが、在室日数は病状によって異なります。SCUのあとは一般病棟に移動します。当院は同じフロアにSCUと一般病棟がありますので環境が大きく変化せずに治療ができます。

脳卒中の治療・看護は

①点滴と水分の管理

脳卒中が進行しないように病気に合わせて点滴が投与されます。その際体の水分バランスを細かく計算し治療と再発防止をおこないます。



②血圧の管理

脳卒中は血圧の管理は病気によって異なります。高めにしたり低めにしたりと管理方法が全く異なり細かく医師からの指示があります。そのため多いときは1時間に何度も測ることがあります。

③早期のリハビリテーション

病状をみながら早期にリハビリを開始し、早期離床を進めます。嚥下障害がある場合は言語聴覚士の介入もあります。

この3点を中心に治療・看護を行っております。

急性期の治療中心で感染予防の観点から面会時間や面会者については制限をさせていただいております。

退院後、望む退院先に退院できるように入院時よりご家族の意向を伺い退院に必要な準備(介護保険の申請・区分の変更・訪問看護・介護の導入・施設調整等)を当院のMSW(医療ソーシャワーカー)が中心に行います。退院のゴールは退院先で大きく変化します。1日も早く望む退院先に退院できるように当院の理念「患者第一」の看護を目指していきたいと思います。

質の高い治療と看護の提供はもちろんですが、脳卒中を発症した患者さん・ご家族の方は突然の出来事に戸惑い、その先いつまた発症するのかという不安を持ちながら入院されていると強く感じます。そういう中で患者さんや家族の方に誰よりも身近で寄り添いホッとできる存在でありたいと考えております。

医療相談室 地域連携室 紹介

こんにちは♪

当院の「医療相談室」「地域連携室」を訪れたことはありますか?

いつもドアが閉まつていて、中にどんな人がいるのか?どんな仕事をしているのか?

声をかけていいのか?ノックしてもいいのかな?ちょっと入りづらい雰囲気でしたよね。

でもでも…最近の「医療相談室」はドアが開いているんですよ~

いつでも お気軽に声をかけてくださいね (^^\)/

医療相談室では、医療ソーシャルワーカーが様々なご相談に応じ、一緒に考えながら、より良い方法を見つけ出すために支援する役割を担っています。



医療ソーシャルワーカーって何??

当院では、社会福祉士3名と看護師1名が配置されています。

自分や家族が病気になると、様々な心配事が出てきますが、誰に相談していいかわからずに悩んでいるときは私たちと一緒に考えます!!

いろいろな社会福祉制度をご紹介したり、地域で支えてくださるケアマネジャーさんや訪問看護師さんなどを紹介して、連携して一緒に支えています!!



2月から看護師が配置されたことにより…

院内全体で入院当初から退院後の生活を見据えたチーム援助を行う仕組みが整いました。

入院予約の患者様には、外来看護師が入院生活をイメージできるように説明し、入院前の生活状況をお聞きして病棟看護師へ情報をつないでいます。緊急入院の患者様には、入院当日より病棟看護師が今までの生活状況や患者様ご家族様の意向を確認し、医療相談室スタッフと共に「入退院支援計画書」の立案を行っています。

医師をはじめ、看護師・医療相談室スタッフ・リハビリスタッフ・薬剤師・栄養士などが、入院早期からチームで患者様を支えていく取り組みを行っています。

患者様が望む生活の場に戻れるように、援助していきます。



外来通院中の患者様やご家族様からご相談もお受けしています。

退院した患者様の継続した支援も行っています。

福祉と看護の両面から、地域で生活を支えている方々と連携を取りていきます。

いつでもお気軽に 医療相談室・地域連携室のドアをたたいてください。
室長(看護師):青山 社会福祉士:大島・出来田・加藤

新任ドクター紹介

副院長(脳神経外科)

脳卒中センター脳卒中診療外科部長 吉本 哲之(よしもと てつゆき)

初めまして。10月1日より勤務させていただいている脳神経外科の吉本です。1987年卒で、医者になり31年になります。大学では脳梗塞の治療後に発生する再環流障害を中心に研究し、その流れで1998年にホノルルのQueen's Medical Center、Bo K. Siejo先生の下に2年間留学していました。2000年に帰朝し2017年10月まで豊平区の柏葉脳神経外科病院、急性期に勤務していましたが、この度ご縁があり、当院にお世話になることになりました。長年、一病院の勤務のため染み付きやガチガチに固まった部分が多く、新たなシステムに順応できるかが不安もありますが、その反面、楽しみでもあります。どの病院にもその地域にあった特色や育まれた工夫があります。この経験を生かして当院に少しでもお役に立てればと思っています。



専門は脳血管障害で、特に虚血性脳血管障害やモヤモヤ病の血行再建、脳動脈瘤の外科的治療を黙々と行なってきました。ただ、切った張ったばかりではなく、自分の理念は外科的、内科的に関わらず継続して責任をもって患者さんを診ていくことと考えています。その意味で最近、頭痛専門医も取得し、悩める患者さんに少しでも力添えできればと思います。全てにおいてまだまだ未熟で、先は見えていませんが、この病院に関わる患者さんのため、この病院のために精励するつもりです。よろしくお願ひいたします。

「ふれあいサロン」に参加してみませんか

外来 脇坂 貴子／辻 ひとみ／小田島 由果／藤井 理恵

「住み慣れた地域で自分らしく生活していきたい。」と多くの方が望んでいらっしゃると思います。その願いを叶えるために少しでも力になれる事はないだろうかと考え開始した「ふれあいサロン」。おかげさまで今年の7月には第4回目を開催することができました。脳卒中、認知症、口コモティブシンドromeの各予防対策や当院の管理栄養士からの栄養指導、介護予防体操や交流会を行っています。

次回の開催は1月5日(土)の13:30～を予定しております(無料です)。

お知らせは当院受付、各病棟、センター薬局に掲示いたします。お電話での申し込みもお受けいたします。皆様お誘いあわせの上、是非ご参加ください。



ス タ ッ フ 紹 介



2階病棟 看護師主任 太田 尚子

昨年の8月から2階病棟で勤務することになり1年が経過しました。看護師経験としては28年経ちますが、脳外科病棟の勤務は初めてとなります。新しいことにチャレンジしてみたくて28年目にしてこちらの病院でお世話になることになりました。

日々患者様とスタッフの笑顔に支えられて1年無事に勤めることが出来ました。2階病棟は急性期病棟として、手術を受けられる方、脳卒中の方など多くの方が入院してこられます。患者様が安心して治療を受けられるようにスタッフ一同と共に頑張っていきたいと思っています。何か困ったことがあればいつでもお声掛けください。



4階病棟 看護師 清水 由美子

私は准看護師として10年の経験があり、正看護師免許取得のため通信制の看護学校に通っています。仕事と勉強の両立は思った以上に大変です。休みの日はレポート、紙上事例に追われますが、新たに勉強することがとても新鮮であり、勉強したことが業務の中で実践につながっていくことから、学べることのありがたさを実感しています。勉強ができる環境を支えてくれた職場、師長や主任、スタッフの皆様にとても感謝しています。看護師国家試験まであと数か月、悔いのないように学び、今まで以上に患者様に寄り添える看護師を目指して努力したいと思います。



薬剤科 薬剤師 池滝 瞳

当院の薬剤科は、主に入院患者さまの薬について業務を行う部門です。外来診療で処方されるお薬は院外薬局で調剤していただくため、入院患者さまから「どこの薬局の薬剤師さんですか?」と尋ねられたり、この病院の薬剤師ですと自己紹介すると「薬剤師がいたんだね。」と驚かれたりすることもしばしばあり、外来の患者さまには馴染みの薄い部門かもしれません。

業務内容としましては、入院時に持参されたお薬の内容を確認し、重複がないか、飲み合わせはどうか、副作用がないか、薬の効果はどうかなどを確認し、最適な薬物治療を行う支援をする病棟業務、また、そのお薬を用意する調剤業務などです。

入院して初めて顔を合わせる部門ではありますが、顔の見える薬剤師として、患者さまお一人お一人が少しでも不安を軽減して治療に専念できるよう支援させていただきます。お薬についての疑問や不安がある場合は、どうぞお気軽に声をおかけください。



リハビリテーション科 理学療法士 梨本 勇人

理学療法士として経験年数12年5ヶ月、当院では8年9ヶ月目となります。旧病院、新病院回復期リハビリテーション病棟を経て、現在は2階、4階の一般病棟を担当しております。この年数になると経験豊富と思われますが、患者様は十人十色であり、身体機能、生活背景など同じ人は一人もいないため、経験年数に関わらず、日々勉強し、療法士として成長する必要があると思っています。個人が成長することで、リハビリテーション部全体、また病院全体のレベルアップに繋がり、皆様に質の高い医療を提供していくと思っています。私としては、当院のチーム医療はまだ発展途上かと思い、今後は個々の患者様の要望に合わせた医療を提供していくように日々努力していきます。



総務課 佐藤 安奈

総務課では、人事、経理、設備管理、庶務等様々な業務を行っています。

患者様と直接関わることはほとんどありませんが、医師や看護師をはじめとする職員が、安心して業務に集中できるように支援をすることで、患者様に良質な医療を提供できるよう、日々努めています。病院の縁の下の力持ち的存在として今後も尽力いたします。

外 来 診 療 体 制

～ 平成30年11月から診療体制が変わりました～

外来担当医表

	月 MON	火 TUE	水 WED	木 THU	金 FRI	土 SAT				
						第1週	第2週	第3週	第4週	第5週
午前	脳神経外科 会青今吉	田樹村本 会小柳	吉野柳部 会小阿	田村本 吉吉千	田樹葉 樹葉内	今村青 小千長	柳葉 柳葉内	内	会千長	交代制
	神経内科 緒西	方村 輿水中	緒輿方水 輿水村	水村 輿西保	保村 西保村	西村 西保村	輿水 中村	中村	休診	休診
	循環器内科	野村 (10:00~11:30)	野村 (10:00~11:30)	野村 (10:00~11:30)	野村 (10:00~11:00)				休診	
午後	皮膚科	田代							休診	
	脳神経外科 遠藤青樹佐々木	小柳野葉 小吉千葉	千葉	吉野宮部 吉本阿	今村(14:00~16:00) 吉野				休診	
	神経内科 新保	中村	大緒新保 緒方保	西村中村	新保				休診	
	循環器内科	野村 (14:00~16:30)		野村 (14:00~16:30)					休診	

(注)循環器内科、野村医師の診察は再来と紹介予約のみとなります

受付・診療時間

◆ 午前の診療(平日・土曜日)

受付は、午前8時40分から11時30分まで
診察は、午前9時より行います

◆ 午後の診療

受付は、午前11時30分から16時30分まで
診察は、午後2時より行います

歯 科

院内歯科では、外来はもとより 入院中の患者様の治療も行っています。

診療時間

月・水・金	10:00~13:30	15:00~18:00
火・木	10:00~13:30	15:00~20:00
土	10:00~14:00	

休診日

第2・第4土曜日、日曜日・祝祭日

歯科直通

ナナイムシバ

TEL&FAX:(011)717-1648

理 念

1. 患者様第一を旨とし、患者様とご家族に安心と満足を提供致します。

基本方針

- 分かりやすい医療情報を提供致します。
- 病々・病診連携を推進致します。
- 根拠に基づいた最新の医療を提供致します。
- 24時間365日に救急医療体制を提供致します。
- 健全な病院経営と効率化に努力致します。
- 安全な医療を提供出来るよう職員の安全教育に努めます。

患者様の権利

私たちは患者様の権利を尊重します

- 患者様の意志および人権は守られます。
- 患者様は十分に納得出来るまで説明を受けることが出来ます。
- 患者様は治療方法を選択することが出来ます。
- 患者様は平等で適切な医療を受けることが出来ます。
- 患者様の医療上の個人情報は守られます。
- 検査、治療にあたっては、他の医療機関での説明を得る事(セカンドオピニオン)が出来ます。

Caduceus Information

私たち 北海道脳神経外科記念病院は、

脳・脊髄・末梢神経の疾患を

急性期からリハビリテーションまで

総合的に診る病院です。



交通アクセス

- 地下鉄南北線「北24条」駅から中央バス 北72 または 西51「南新川」下車
- 地下鉄東西線「二十四軒」駅からJR/バス 軒32 「八軒8条東4丁目」下車
- 地下鉄南北線「さっぽろ」駅13番出口を出て右、西武デパート跡地南側から中央バス 西71「南新川」または 西51「北22条西15丁目」下車

医療法人社団 研仁会 北海道脳神経外科記念病院

〒063-0869 札幌市西区八軒9条東5丁目1-20 TEL.011-717-2131 <http://www.hnsmhp.or.jp>